

平成 26 年度事業計画書

(平成 26 年 4 月 1 日～27 年 3 月 31 日)

平成 26 年 3 月 10 日

公益財団法人 同盟育成会

【基本方針】

引き続き新学寮建設の推進を最重要課題とし、その着実な実行を期すとともに、白山、市谷の男女 2 寮体制への円滑な移行を目指す。

それに加えて、25 年度に減少した給与奨学生数の回復にも努める。一方、貸与奨学金事業は近い将来の廃止も視野に、新規採用は前年度並みに留める。

【管理部門】

(1) **資産運用**＝予算計上した年間 2 億 1,531 万円の事業収入を達成するため、その大半を占める金融資産については、株式を除いて、年間 3%以上の利息収入確保を目標に運用する。

その一方で、比較的风险の高い仕組債等の金融資産は全体の 30%以内に留めることを原則とし、財務体質の健全性を維持する。

(2) **事業推進体制の整備**＝公益法人制度に照らして、諸制度を点検し、運営の改善に努めるとともに、必要があれば新規規程を制定するなど、引き続き事業推進体制の整備に努める。

【新学寮建設と市谷寮の女子寮化】

(1) **スケジュール**＝文京区白山に建設中の白山寮は平成 26 年 12 月 12 日竣工の予定。早ければ、同月中にも市谷の男子寮生を新寮に移転させ、平成 27 年 1 月～3 月の間に市谷寮女子寮化のための改修工事を実施する。このうち、市谷寮の寮長室部分は平成 26 年 8 月～9 月に前倒しで改修する。

(2) **費用概算**＝諸設備、公租公課等も含めた総額は概算で、白山寮建設関係 6 億 5,840 万円、市谷寮改修関係 3,000 万円を見込んでいます。

この内白山寮分は平成 25 年度中に、1 億 9,640 万円の支払いが済んでおり、26 年度予算では、収支予算書の建設仮勘定に 4 億 6,200 万円を計上している。

また、市谷寮については、寮長室分を除いて、支払いが 27 年度となる見込みであるため、26 年度当初予算には計上していない。寮長室分は 30 万円の予定で、予算上は事業費支出の修繕費 500 万円に含めた。

(3) **建設資金**＝白山寮建設資金は新学寮建設積立金（平成 26 年度の期首残高 5 億 3,376 万円の見込み）の取り崩しで手当てする。

同積立金は平成 26 年度で精算することとし、残金は同年度に新設する「学生

寮修繕積立金」に繰り入れる。

(4) **竣工披露パーティー**＝新学寮竣工時に、関係者を招いて竣工披露パーティーを開催する。

【学生寮事業】

(1) **2寮体制へ移行**＝白山寮竣工後、速やかに白山＝男子、市谷＝女子の2寮体制へ移行する。

(2) **寮長人事**＝寮長は、白山寮＝男性寮長、市谷寮＝女性寮長とし、副寮長は置かないこととする。

現在の市谷寮の久慈良政寮長は平成26年8月で嘱託定年を迎えるため、まず、男性寮長を同年4月から採用し、白山寮竣工と同時に同寮の寮長とする。それとは別に、女子寮となる市谷寮の新女性寮長を10月に採用する。

これにより、寮長の配置は①4月から8月＝久慈寮長と男性新寮長の2人体制②8月～9月＝男性新寮長1人体制③10月～12月＝男性新寮長と女性新寮長の2人体制④白山寮竣工後（平成26年12月12日の予定）＝市谷、白山に分かれて寮長各1人の体制一となる。

(3) **白山寮管理人兼調理人の新規採用**＝白山寮の竣工に合わせて、市谷寮同様、住み込みの管理人兼調理人を採用する。

管理人兼調理人は給食会社に派遣を委託することとし、市谷寮の給食を委託している一富士フードサービスの他、業界大手の共立メンテナンスにも見積もりを求め、条件の良い方を採用する。

(4) **平成26年度新規入寮者**＝平成26年度の新規入寮者は、男子17人、女子8人を受け入れる予定。

(5) **平成27年度新規入寮者募集**＝平成27年度は、白山寮の竣工に伴い、定員が男子で13人増加し55人、女子で42人増加して64人となる。

増加分に26年度中の退寮予定者数を加えた数を限度に、27年度の新規入寮者を募集する。

募集時期は、26年度募集と同様、1次2次の2段階に分け、第1次募集は6月から開始する。

(6) **教育補助事業**＝新入寮生との対面式・新人歓迎会（4月）夏季キャンプ（8月）、創立記念行事＝創立記念式、講演会、懇親会＝（10月）クリスマスパーティー（12月）、成人式（1月）、退寮生送別会（2月）、茶道教室（毎月1回）、Toeic受験（秋）等を実施する。また、各行事の実施に際しては、原則として寮長が参加し、指導、監督に当たる。

(7) **保険・衛生**＝財団の負担で、寮生希望者にインフルエンザの予防接種を受けさせるなど、寮生の健康維持に努める。

- (8) **学生寮修繕積立金新設**＝市谷、白山の定期的改修に備え、修繕積立金を新設し、毎年度 2,500 万円以上を目標に積み立てる。

【奨学金事業】

- (1) **貸与奨学金**＝平成 26 年度の新規募集枠は、25 年度同様、大学、高校合わせて 10 人とする。
- (2) **給与奨学金**＝給与奨学金は、従来のジャーナリズム、マスメディアを研究する大学院生に加えて、ジャーナリストを目指している大学院生にまで対象を広げる。
平成 25 年度の新規採用が 9 人とどまったため、26 年度は新規採用 21 人を目標とする。
- (3) **給与奨学生研修会**＝例年通り、平成 26 年 9 月と同 27 年 3 月に給与奨学生の研修会を実施する。場所もこれまで通り 9 月横浜、3 月東京とする予定。

【収益事業】

東京都渋谷区桜丘町の学寮跡地を、時間貸し駐車場を運営する日本パーキング株式会社に引き続き賃貸し、収益を事業費に充当する。

以上